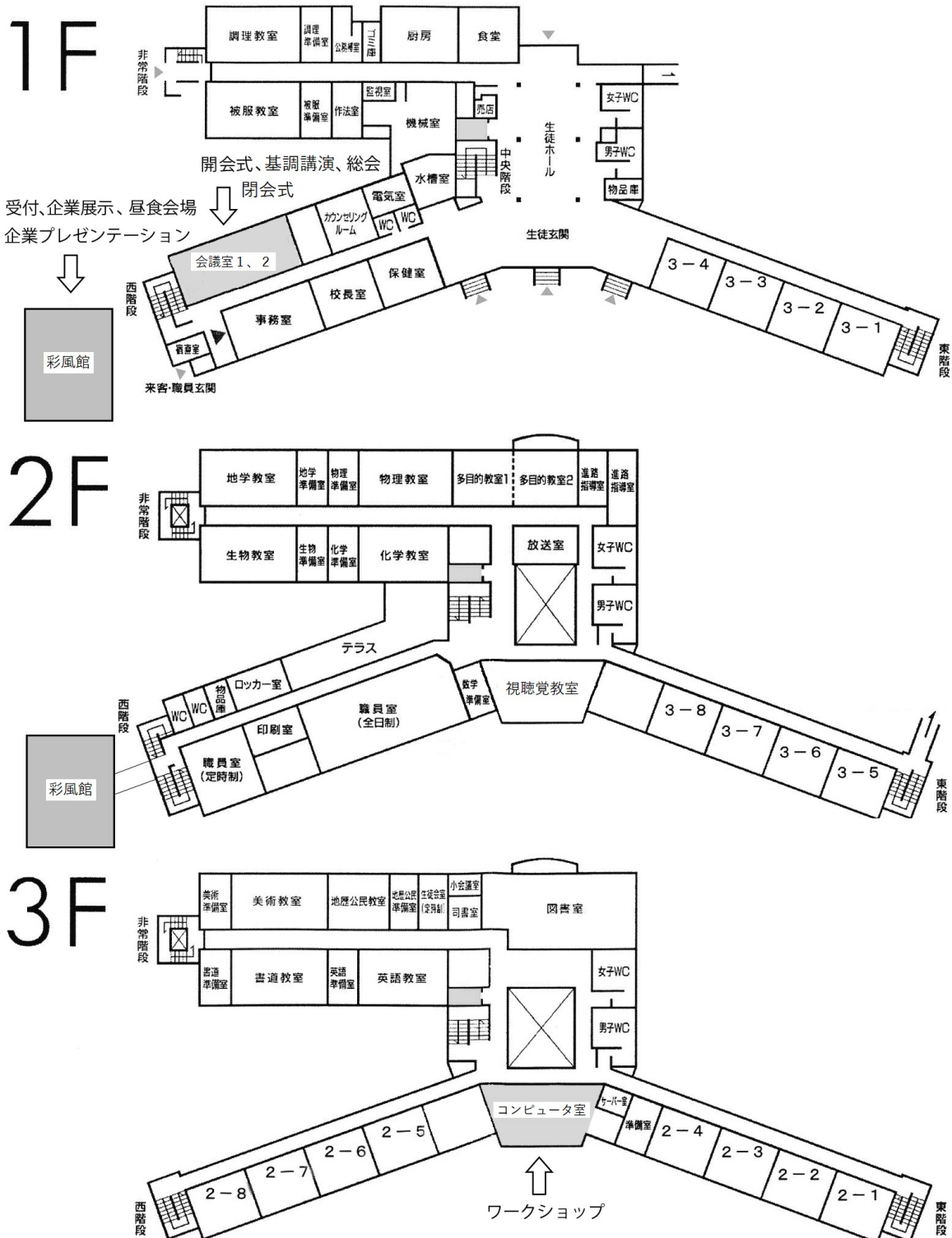


1 時程

8:30~ 9:00	受付
9:00~ 9:10	開会式
9:20~12:30	ワークショップ
12:30~13:20	昼食・休憩
13:20~14:10	企業プレゼンテーション・企業展示
14:10~15:40	基調講演
15:40~16:20	総会・閉会式

2 会場平面図



4 総会

4-0 総会次第

*報告事項

- 1 平成30年度 収支決算
 - ・平成30年度 収支決算報告（一般・特別・積立）
 - ・平成30年度 会計監査報告（一般・特別・積立）
- 2 令和 元年度 役員構成
 - ・役員構成
- 3 令和 元年度 事業報告
 - ・研究紀要
 - ・キャラバン研究会
 - ・高教研情報部会アンケート集計結果報告
 - ・全国高等学校情報教育研究大会参加報告
- 4 令和 元年度 会計執行状況

*審議事項

- 5 令和 2年度 研究テーマ
- 6 令和 2年度 事業案
 - ・研究紀要
 - ・キャラバン研究会
 - ・情報教員養成プロジェクト
 - ・新授業レシビプロジェクト
 - ・高教研情報部会アンケート
 - ・全国情報研究大会参加派遣
- 7 令和 2年度 予算案（一般・特別・積立）

*その他

- 8 その他

4-2 令和 元年度 役員構成

01	部会長	佐藤 健	北海道えりも高等学校	
02	副部会長	高橋 昭仁	北海道札幌北高等学校	
03	〃	古屋 順一	北海道美唄聖華高等学校	
04	監事	小甲 正	北海道札幌南高等学校	監査
05	〃	天野 将寿	市立札幌新川高等学校	監査
06	幹事	池田 弘樹	北海道滝川高等学校	授業レシピプロジェクト/キャラバン研究会
07	〃	伊藤 崇	北海道伊達高等学校	サマースクール/ワークショップ/キャラバン研究会
08	〃	梅田 充	北海道札幌英藍高等学校	会計/企業展示
09	〃	奥村 稔	北海道有朋高等学校	サマースクール/ワークショップ/キャラバン研究会
10	〃	鎌田 亮樹	旭川藤星高等学校	キャラバン研究会/サーバ管理
11	〃	金谷梅太郎	北海道鹿追高等学校	キャラバン研究会
12	〃	津端 公彦	北海道小樽潮陵高等学校	授業レシピプロジェクト/企業展示
13	〃	古澤 正三	札幌北斗高等学校	サマースクール/キャラバン研究会
14	〃	前田健太郎	北海道札幌北高等学校	情報教員養成プロジェクト/キャラバン研究会
15	〃	宮川 尊充	北海道帯広緑陽高等学校	ワークショップ/キャラバン研究会
16	事務局担当	鶴間 伸一	北海道札幌稲雲高等学校	運営・渉外/基調講演/研究紀要(募集)/情報教員養成プロジェクト/キャラバン研究会(サマースクール)/

4-3-1 研究紀要

研究紀要への執筆者を choice ウェブページおよび choice メーリングリストを通して募ったところ、今年度は札幌英藍高校の安田優子先生から執筆希望があり、執筆いただくことになりました。

来年度も執筆の募集を行います。日頃の研究の成果を研究紀要としてまとめてみませんか。執筆を希望される方は高教研情報部会事務局担当鶴間(neo_turuq@yahoo.co.jp)までご連絡ください。

4-3-2 キャラバン研究会

キャラバン研究会は、積み重ねた実践を互いに共有し合うことで、生徒の学習意欲を高めながら全道各地で質の高い教育活動ができることを目指し、実務的な研修を行うものです。

学校事情や移動距離などにより1月の高教研情報部会の研究集会に参加できない先生方や、都市近郊から離れた土地で情報科を一人で担当して悩みを抱えている先生方などが、少しでも負担を感じることなく研修に参加する機会を設けるために始まりました。

キャラバン研究会は、今までに36回の開催を経て、様々なフィードバックを得て少しずつ進化し続けています。教育実践の発表だけでなく、ワークショップや懇親会を通じて、多くの仲間達との出会いの場としても大きな位置を占めるようになってきました。これからも各地の学校を会場としてお借りして、より多くの先生方と交流できる機会を持ちたいと願っております。

キャラバン研究会は、皆様からのご要望があれば地域の研究会と共同開催させていただくことも、単独開催させていただくことも可能です。全道各地を巡回することも目標の一つとしています。学校事情等で1月の研究大会に参加が難しい地域での研究会開催や、地区の研究会の活性化にもお役に立てると思います。ご要望があればお応えします。高教研情報部会事務局担当鶴間(neo_turuq@yahoo.co.jp)までご連絡ください。

キャラバン研究会 昨年度までの実績

	A 地区 石狩・空知・後志	B 地区 渡島・桧山・胆振・日高	C 地区 上川・留萌・宗谷	D 地区 オホーツク・十勝・釧路・根室
平成 18(2006) 年度		01 伊達 (09月16日)		
平成 19(2007) 年度	02 倶知安 (10月27日)25名		03 旭川藤 (2月23日)22名	
平成 20(2008) 年度		04 函館西 (10月18日)17名		05 帯広三条 (10月25日)26名
平成 21(2009) 年度	06 岩見沢緑陵 (8月6日,7日)40名		08 旭川藤 (2月13日)13名	07 釧路江南 (11月13日)31名
平成 22(2010) 年度	09 岩見沢緑陵 (8月5日,6日)21名			10 紋別 (10月16日)17名
平成 23(2011) 年度	11 岩見沢緑陵 (8月5日,6日)22名 13 小樽工業 (11月21日)19名			12 音更 (10月28日)11名
平成 24(2012) 年度	14 岩見沢緑陵 (8月7日,8日) 17 小樽工業 (11月22日)20名	15 函館西 (10月6日)12名 16 室蘭栄 (10月12日)22名		
平成 25(2013) 年度	18 札幌北 (8月7日,8日)29名 19 滝川 (11月8日)17名 20 岩内 (11月14日)11名		21 旭川藤 (2月8日)12名	
平成 26(2014) 年度	22 札幌北 (8月4日,5日)20名 23 岩内 (11月12日)20名		25 旭川藤 (2月7日)13名	24 阿寒(12月18日) *悪天候のため中止
平成 27(2015) 年度	26 札幌北 (8月4,5日)19名 28 小樽桜陽 (11月13日)12名	27 静内農業 (10月30日)14名		
平成 28(2016) 年度	29 札幌北 (8月3,4日)45名 30 小樽桜陽 (11月11日)12名	31 伊達 (12月9日)7名		
平成 29(2017) 年度	32 札幌北 (8月7,8日)43名		34 旭川藤 (2月10日)13名	33 帯広柏葉 (10月25日)16名
平成 30(2018) 年度	35 札幌北 (8月5,6日)39名		37 旭川藤 (2月2日)22名	36 帯広柏葉 (10月24日)22名

令和 元(2019)年度の活動

第 38 回キャラバン研究会 in 札幌 (北海道札幌北高等学校 2019年8月5日、6日) 39名
 第 39 回キャラバン研究会 in 本別 (北海道本別高等学校 2019年11月22日) 27名
 第 40 回キャラバン研究会 in 旭川 (旭川藤星高等学校 2019年12月7日) 17名

4-3-3 情報教員養成プロジェクト

情報部会では、教科「情報」の教員免許取得を目指す学生を支援することで、教科指導力を持つ若い情報科の教員を増やそうと、平成 29 年度から「情報教員養成プロジェクト」を進めています。

平成 30 年度からは、千歳科学技術大学の学生が作成した教材とそれを利用した授業案の発表会に高校の教員が参加したり、高校の情報の授業(プログラミング)にティーチングアシスタント(TA)として学生が参加したりするなどの取り組みを行っています。昨年度は、研究集会の企業展示において学生が作成した教材の紹介も行いました。

今年度、TA として参加してくれた学生が公立高校や私立高校で採用され、情報の教員として働いています。また、他教科の免許を持っているという条件つきですが、ついに情報科の教員採用試験も始まりました。

これからも、この取り組みを継続して、北海道の情報科の教員を目指す学生を支援することを通して、北海道の情報教育の指導力のレベルアップにつなげていきたいと考えています。

4-3-4 授業レシピプロジェクト

情報部会では、授業の指導案や具体的な指導方法をまとめ、それを元に様々な学校で授業実践するプロジェクトを実施しています。授業案や演習のレシピのほかにも、授業で活用できるギミックも含め蓄積しています。

今年度はページの内容を整理しながらコンテンツの充実を図っていきます。

4-3-5 令和 元年度高教研情報部会アンケート

今年度のアンケートは令和2年1月以降に実施する予定です。アンケート結果の公表方法も含めて、後日ご案内いたしますので、ご協力をお願いいたします。

4-3-6 全国高等学校情報教育研究大会参加報告

本年度は、全国高等学校情報教育研究大会への参加派遣希望はありませんでした。

MEMO

4-6-1 研究紀要

情報部会では下記により、次年度に向けての研究紀要の執筆者を募集します。執筆は個人によるものでもグループによるものでもかまいません。日頃の研究の成果を発表する場としてご利用いただきたいと思っております。

令和2年度北海道高等学校教育研究会研究紀要執筆者の募集について

2021年3月に発行される本研究会「研究紀要第58号」の教科部会「情報」の執筆者を募集します。募集する研究論文は、高教研の研究主題である、

「未来を担う人を育む北海道高等学校教育の創造」

に沿ったもので、以下の要件を満たしているものです。

(要件)

- ・執筆者は高教研の会員に限る。
- ・個人的でない内容である。
- ・単年度で完結した研究である。
- ・高校教育に関わる研究である。
- ・数年度のスパンにおいて、特定校・特定個人に偏らない。
- ・文字数は25,000文字以内(横25文字×1,000行)

個人もしくはグループで執筆を希望する会員は、研究紀要募集担当(高教研情報部会事務局担当鶴間(neo_turuq@yahoo.co.jp))にご連絡ください。choice メーリングリストでも募集案内を流します。執筆に関しての質問もこちらで承ります。

執筆の希望者が複数出た場合は役員会で執筆者の選考を行います。

4-6-2 キャラバン研究会

積み重ねた実践を互いに共有し合うことで、生徒の学習意欲を高めながら全道各地で質の高い教育活動ができることを目指し、今年度に引き続き、キャラバン研究会を実施します。次年度は、実施実績の少ない各地区管内での実施を努力目標とします。キャラバン研究会の開催についてのお問い合わせは高教研情報部会事務局担当鶴間(neo_turuq@yahoo.co.jp)まで。

4-6-3 高教研情報部会アンケート

北海道内の情報科と担当する先生方が置かれている状況を把握・共有し、高教研情報部会としての活動をより有意義で質の高い先生方のニーズに合ったものにするために、次年度もアンケートを実施します。なお、前回のアンケートでいただいたご意見を基に、アンケート設問や結果の報告などについての検討・改善を加えます。

4-6-4 全国高等学校情報教育研究会全国大会参加派遣

高教研情報部会では、北海道の情報科教育の質をより高いものにするを目的として、高教研情報部会会員の、全国高等学校情報教育研究会全国大会への参加派遣補助を行っています。一昨年度までは派遣に際して勤務地から会場までの交通費と宿泊費を情報部会の特別会計から全額支出してきました。しかし全額支給を行うことが予算的に厳しくなったため、2万円の補助とさせていただきますこととなりました。

次年度も、派遣補助人数は原則1名とし、choiceウェブページ上およびchoiceメーリングリストで告知し、希望者を募ります。派遣者は高教研情報部会総会での報告義務があります。

平成31年度第12回全国高等学校情報教育研究会全国大会は、2019年8月10日(土)11日(日)に、国立大学法人和歌山大学で開催されます。

全国大会の詳細は <http://www.zenkojoken.jp/> で確認してください。